

広 報

のぼり

主 な 内 容

- 郷土資料館建設着工…………… 2 P
- 住宅金融公庫災害特別貸付の
お知らせ…………… 2 P
- 交通規制実施路線（駐車禁止）…………… 3 P
- 秋の火災予防運動他…………… 4 P



スケソウ漁で にぎわう登別漁港

11月1日解禁

登別漁港の中で一番水上げ高の多いスケソウ漁が10月1日から始まり、漁港は網から魚をはずす漁民で活気にあふれています。

この漁は来年の2月いっぱいまで続けられ、五十四年度の水上げ高は約四億円（約三千八百トン）で全体の七〇％近くもあり、漁民はスケソウ漁に大きい期待をよせています。

スケソウは、ボウダラ、スキミの外に肝臓からとれる肝油、かまぼこの材料、そしてタラコ（モミジコ）など無駄になるところがほとんどありません。カレイ、サケなどあまり漁が良くなかった今年は、各方面から豊漁を願う声が集まっています。

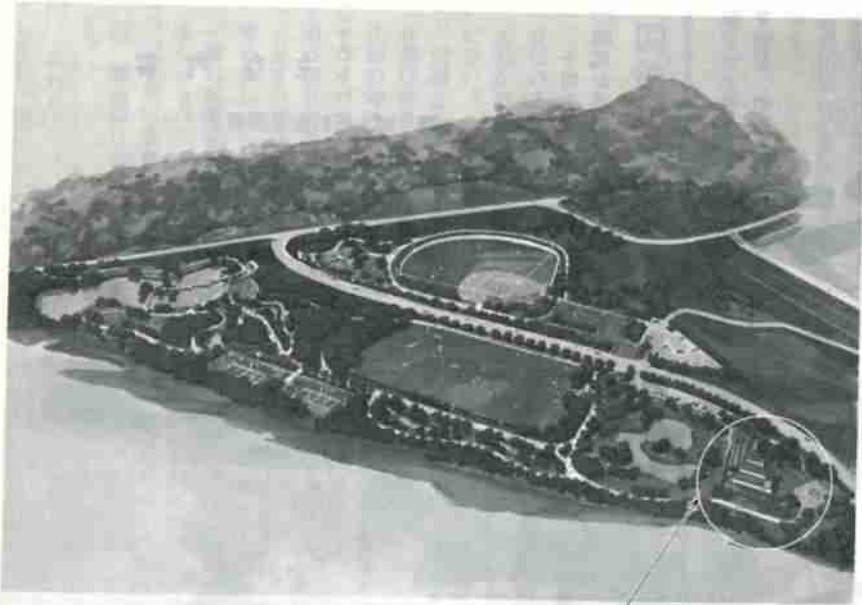
10 1980 . 15

郷土資料館建設着工

郷土資料館建設のクワ入れ式が10月2日に行なわれ工事が着工されました。

建設場所は、片倉町六丁目の幌別ダム下方で現在計画されている総合公園内の一画です。資料館は鉄筋コンクリート三階建てで、片倉藩の白石城をモデルにしたお城型で、完成は来年三月の見込みです。

この資料館が完成しますと、現在市立図書館に展示、收藏されている開拓当時の農器具片倉藩の秘伝書、幌別鉱山で使われた掘削機械類など二千数百点を展示することとしてい



総合公園完成予想図

郷土資料館建設位置

ます。

また、この資料館に特色をもたせるために言語学者、知里真志保氏や、ユーカーラの伝承者、金成マツさん（いずれも故人）などの資料収集も計画しています。

しかし、今のところこれらの資料が少ないため、資料収集の協力を市民にお願いするとともに、資料整備の段階でも市民参加の形を取って郷土資料館の充実を図る計画です。

将来、ここに総合公園が完成しますと家族づれの散策、見学の憩いの場となります。

郷土資料館の周辺

将来ここは、総合公園が計画されており、約九万四千平方メートルの敷地に、野球場、テニスコート、ブレイクコート、トンネル、野鳥の森、冒険の森、ポット池、休憩広場、修景水路などが建設される予定です。

これらの施設は、各年度に分けて建設して行き、総合的な完成は昭和六十一年頃の見込みです。

現在は、都市計画公園としての道の指定を待っている段階であり、全体の計画の中の一つとして郷土資料館の建設を進めています。

多くの市民の憩いの場であり、家族づれでスポーツを楽しめる場であり、澄んだ空気の下で野鳥の声に耳を傾けたり、親子でポットに乗って一日を満喫できる場となるでしょう。

この総合公園の建設事業は今年作成された市の総合基本構想の基本計画の一部でもあり、市民に直結したレクリエーション基地として大きな役割をもつて進められています。

●8月末の大雨災害により、被害を受けられた方に、災害復興住宅資金等の融資を行います。

融資の制度は次表のとおりですが、くわしいことは住宅金融公庫取り扱い金融機関か、市建築指導課までお問い合わせください。

住宅金融公庫からお知らせ

なお、次表のうち災害復興住宅資金融資の受け付けは11月29日までです。

●昭和55年度第三回個人住宅等建設資金の受け付けは、10月後半頃次の要領で実施する見込みです。

- 一、自ら住むための住宅で同居する世帯員のある方。
- 二、土地の準備のできている方。
- 三、融資希望金額に見合う所要月収以上の収入のある方。
- 四、所要月収以上の収入のある連帯保証人をつけられる方。
- 五、融資額は、木造住宅で（八十平方メートル以上百二十平方メートル以下）五百万円。特に本年度から、従来の割り増し融資制度のほかに二世帯住宅（九十平方メートル以上百五十平方メートル以下）として六十万円割り増し融資制度が新設されました。
- 六、利率は年五・五パーセント。
- 七、返済期間は木造住宅で二十五年以内、耐火構造住宅で三十五年以内。

災害関係住宅金融公庫融資制度

種別	災害復興住宅(建設資金)	災害復興住宅(補修資金)	宅地防災資金	住宅改良資金
制度内容	り災直前の建物の価額の5割以上の被害を受けた場合。	補修に要する費用が10万円以上であること。	がけくずれ等の災害の生ずるおそれの著しい区域の宅地のよう壁及び排水施設。	自己所有の住宅を自ら居住するために改修する場合。
証明書等	市町村の発行する「認定書」。	市町村、その他の公的機関の発行する「り災証明書」。	宅地防災工事にかかる市町村の「勧告」又は「命令」の写し。	
貸付限度額	耐火・簡耐木造等	710万円	360万円	270万円(所要資金の7割以内) (断熱構造化)割増30万円
	土地	土地取得費 450万円 又は 整地費 230万円	移転費及び整地費 230万円	
償還期間	耐火	35年(ただし3年以内の据置期間※1)	10年	10年又は15年
	簡耐	30年(")		
	木造	25年(")		
金利	5.05%	5.05%	6.5%	6%
償還方法	元利均等(ボーナス併用等も可)	同左	元利均等毎月払(ボーナス併用可)	元利均等隔月払(毎月払ボーナス併用可)

※1. 災害復興(建設資金)の償還については、据置き期間を設定した場合その分の償還期間延長ができます。

宅で二十五年以内、耐火構造住宅で三十五年以内。

八、返済方法は、元利均等毎月払い及び、毎月払いと六ヶ月払いの併用による返済方法。このほかにステップ返済の方法も利用できます。

本年度から高齢者の方が利用する場合の承継償還制度も新設されましたのでご利用ください。

くわしいことは、住宅金融公庫札幌支所か、最寄りの公庫業務取り扱い金融機関にお問い合わせください。

全道美術展をひらきます

10月28日～11月1日

第三回目となりました全道展の登別地区移動展が十月二十八日から十一月一日までの五日間、中央公民館二階でひらかれます。全道展委員と今年の全道美術協会賞受賞作品などあわせて百十点の大作展が展示されます。ぜひ多数の方のご高覧をお待ちしています。

期間 10月28日～11月1日
(10時から18時まで。ただし1日は15時まで)

- ・場所 中央公民館(市役所裏)
- ・展示作品 油絵百号級71点、水彩1点、版画17点、彫刻13点、工芸8点と登別市内の人選者の作品
- ・主催 登別市文化協会、全道美術協会、登別市教育委員会
- ・主管 登別美術協会
- ・後援 北海道・北海道教育委員会

郵便貯金で明るい毎日を

郵便貯金月間

10月は郵便貯金の月です。郵便貯金は簡易で確実な貯蓄の手段として皆さまのくらしとともに百有余年歩みつづけています。この間、皆さまの厚い信頼と幅広い支持に支えられて、貯金現在高は五十五兆円を超えるまでに成長しました。

これらの貯金は、大蔵省資金運用部に預けられ、そこから道路、学校、公園等の建設資金として市や町に流れており、豊かな明るい街づくりに役立てられています。ちなみに登別市では現在資金運用部から二十六億円にのぼる資金の供給をうけています。

11月1日は省エネルギーの日



〈暖房機器〉
こまめな手入れで
効率のよい暖房を

毎月1日は「省エネルギーの日」です

このように「豊かなくらしと住みよい社会」を築いていくうえで郵便貯金の果たす役割はますます重要となつてきています。

この機会に郵便貯金の機能とそこのよさを再認識され、積極的に御利用されるようお奨めします。

輸送繁忙期の交通安全特別運動



●実施期間
昭和55年10月22日(水)から

母親学級開催のお知らせ

母親とつながる方のため、妊娠の生理、分娩の経過、妊娠中の栄養、新生児の発育、産後の生活と赤ちゃんとのお風呂の入れ方など内容を五回にわけて、講話・実習を行い、妊娠にともなう不安の解消、出産に向けての心身、物品の準備のお手伝いをします。

受講希望者は、お早めに申し込みください。申し込みは五十名になり次第締め切ります。

なお、受講対象者は、五日間(一コース)受講できる妊婦の方です。

申し込み先: 市保健衛生課(電話⑤2111内線250)

母親学級日程

コース	1	2	3	4	5
月日	11.10	11.13	11.17	11.19	11.21
会場	商工会館	商工会館	商工会館	商工会館	商工会館
時間	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00
内容	・妊娠中の生理と分娩経過	・妊娠中の栄養と胎児の発育	・赤ちゃんとのお風呂の入れ方と赤ちゃんとのお風呂の入れ方と赤ちゃんとのお風呂の入れ方	・新生児の生理と赤ちゃんとのお風呂の入れ方	・妊婦体操
内容	・妊娠中の保健(映画)			・妊娠中の栄養と食事のとり方(栄養士)	・分娩の準備(保健師)

10月31日(金)まで

●運動の重点

- ・過労運転、過積載運転をやめよう。
- ・スピード・ダウン運動の徹底とシートベルトの着用を推進しよう。
- ・歩行者、自転車利用者、特に老人の夜光反射材の着用を徹底しよう。

昭和55年度交通規制実施路線のお知らせ

登別市内の交通規制(駐車禁止)が、あらたに増えましたので違反のないよう、市民のみなさまのご協力をお願いします。

駐車禁止



電話局からお知らせ

●託送電報(一一五)の受付
一一五番(電話で電報をうつとき)は受け付けを室蘭電報電話局で一日中取り扱っていましたが10月1日から午後8時30分より翌日午前8時までを苫小牧電報電話局で取り扱うこととなりました。

●お祝い電報はお早目に
配達日指定の十日前から三日前までに電報をおうちにありますと一通あたり百五十円割り引きになります。

●「配達日指定のお祝い電報」といって申し込みください。「配達日指定」の取り扱いは無料で、配達日の午前、または午後を指定できます。

特設人権相談所

札幌法務局室蘭支局、室蘭人権擁護委員協議会では、特設人権相談所を開設いたします。

人権問題、その他、「借地、借家」「金銭貸借」「登記」「戸籍」「家庭」の問題など日常生活でお困りの方は、お気軽にご相談ください。(秘密は守られます。)

●とき 11月6日(木)
10時から15時まで

●ところ 登別公民館(登別支所となり)

●相談員 札幌法務局室蘭支局担当官、地元人権擁護委員。

全道秋の火災予防運動

10月15日～10月31日

本道は、これから採暖期を向え、火災の起こりやすい季節となり、市民の一人一人が防火意識を高め、自ら進んで防火の点検と備えを実行し、火災発生を防止すると共に、焼死事故を無くしよう。

◎家庭の防火

一、暖房器具の取り付け、使用の注意
 ▼器具取り付け前に十分点検し、修理は専門的知識のある人に依頼しよう。
 ▼器具の取り付けに当たっては、壁や家具などとの間隔を十分にとり、必要に応じて遮熱板等を用いよう。

◎職場の防火

一、人命尊重を第一とした防火管理体制を確立しよう。
 二、実際に即した消火、通報、避難訓練等を実施しよう。
 三、従業員一人一人に対し、火災発生時における役割分担を徹底しよう。

◎接種上の注意

一、母子健康手帳を持参すること。
 二、接種前日は入浴し、当日は清潔な肌を着用すること。
 三、接種後は必ず家で計ってここと。
 四、子供の健康状態の良好な時に接種すること。

◎線路は危険です。

一、子供を線路や線路付近で遊ばせないよう、また遊んでいるのを見かけたら直ちに注意してください。
 二、近道と思って線路を横断したり通行することは危険です。
 三、正規の踏み切りを通りましょう。
 四、ドライバークの音響へお願い。
 五、踏み切りを通行するときは：
 一、必ず一旦止って左右の安全を確認しましょう。
 二、無理な直前横断は絶対にやめましょう。
 三、「さきづまり」しているときは、踏み切り手前で待ちましよう。
 四、「すれちがい」の列車に注意ましよう。

国鉄からのお願い

◎線路は危険です。

一、子供を線路や線路付近で遊ばせないよう、また遊んでいるのを見かけたら直ちに注意してください。
 二、近道と思って線路を横断したり通行することは危険です。
 三、正規の踏み切りを通りましょう。
 四、ドライバークの音響へお願い。
 五、踏み切りを通行するときは：
 一、必ず一旦止って左右の安全を確認しましょう。
 二、無理な直前横断は絶対にやめましょう。
 三、「さきづまり」しているときは、踏み切り手前で待ちましよう。
 四、「すれちがい」の列車に注意ましよう。

◎感電事故に注意ましよう。

一、室蘭本線電化に伴い、架線に特別高圧二万ボルトの電気が流れています。線路の近くで、魚つりやタコあげはやめましよう。
 二、つり糸やタコ糸が架線にからんだりすると危険です。

◎職場の防火

一、人命尊重を第一とした防火管理体制を確立しよう。
 二、実際に即した消火、通報、避難訓練等を実施しよう。
 三、従業員一人一人に対し、火災発生時における役割分担を徹底しよう。

◎接種上の注意

一、母子健康手帳を持参すること。
 二、接種前日は入浴し、当日は清潔な肌を着用すること。
 三、接種後は必ず家で計ってここと。
 四、子供の健康状態の良好な時に接種すること。

◎線路は危険です。

一、子供を線路や線路付近で遊ばせないよう、また遊んでいるのを見かけたら直ちに注意してください。
 二、近道と思って線路を横断したり通行することは危険です。
 三、正規の踏み切りを通りましょう。
 四、ドライバークの音響へお願い。
 五、踏み切りを通行するときは：
 一、必ず一旦止って左右の安全を確認しましょう。
 二、無理な直前横断は絶対にやめましょう。
 三、「さきづまり」しているときは、踏み切り手前で待ちましよう。
 四、「すれちがい」の列車に注意ましよう。

予防接種

◎接種上の注意

一、母子健康手帳を持参すること。
 二、接種前日は入浴し、当日は清潔な肌を着用すること。
 三、接種後は必ず家で計ってここと。
 四、子供の健康状態の良好な時に接種すること。

◎線路は危険です。

一、子供を線路や線路付近で遊ばせないよう、また遊んでいるのを見かけたら直ちに注意してください。
 二、近道と思って線路を横断したり通行することは危険です。
 三、正規の踏み切りを通りましょう。
 四、ドライバークの音響へお願い。
 五、踏み切りを通行するときは：
 一、必ず一旦止って左右の安全を確認しましょう。
 二、無理な直前横断は絶対にやめましょう。
 三、「さきづまり」しているときは、踏み切り手前で待ちましよう。
 四、「すれちがい」の列車に注意ましよう。

◎感電事故に注意ましよう。

一、室蘭本線電化に伴い、架線に特別高圧二万ボルトの電気が流れています。線路の近くで、魚つりやタコあげはやめましよう。
 二、つり糸やタコ糸が架線にからんだりすると危険です。

◎職場の防火

一、人命尊重を第一とした防火管理体制を確立しよう。
 二、実際に即した消火、通報、避難訓練等を実施しよう。
 三、従業員一人一人に対し、火災発生時における役割分担を徹底しよう。

◎接種上の注意

一、母子健康手帳を持参すること。
 二、接種前日は入浴し、当日は清潔な肌を着用すること。
 三、接種後は必ず家で計ってここと。
 四、子供の健康状態の良好な時に接種すること。

◎線路は危険です。

一、子供を線路や線路付近で遊ばせないよう、また遊んでいるのを見かけたら直ちに注意してください。
 二、近道と思って線路を横断したり通行することは危険です。
 三、正規の踏み切りを通りましょう。
 四、ドライバークの音響へお願い。
 五、踏み切りを通行するときは：
 一、必ず一旦止って左右の安全を確認しましょう。
 二、無理な直前横断は絶対にやめましょう。
 三、「さきづまり」しているときは、踏み切り手前で待ちましよう。
 四、「すれちがい」の列車に注意ましよう。

◎感電事故に注意ましよう。

一、室蘭本線電化に伴い、架線に特別高圧二万ボルトの電気が流れています。線路の近くで、魚つりやタコあげはやめましよう。
 二、つり糸やタコ糸が架線にからんだりすると危険です。

◎職場の防火

一、人命尊重を第一とした防火管理体制を確立しよう。
 二、実際に即した消火、通報、避難訓練等を実施しよう。
 三、従業員一人一人に対し、火災発生時における役割分担を徹底しよう。

11月予防接種日程表

会場	時間	予防接種名		
		三種混合	破傷風	インフルエンザ
ひまわり園	13:00~13:30	11月28日	—	11月28日
鷺別公民館	13:45~14:15	11月28日	—	11月28日
富浜児童館	13:00~13:30	11月5日	—	—
鷺別公民館	13:00~13:30	11月28日	—	11月28日
登別温泉 奥館	14:00~14:30	11月5日	—	—
登別温泉 公民館	—	—	—	—
商工会館	13:00~13:30	11月6日 11月13日	11月13日	11月6日 11月13日

◎対象者
 三種混合：生後24カ月から生後48カ月未満の人
 インフルエンザ：16歳以上の希望者（有料一回四百円）
 破傷風：3歳以上の希望者

股関節脱臼検査

対象児：生後3カ月から6カ月までの乳児

実施日：11月5日、労働福祉センター

受付時間：午後1時～2時

定員：五十名

受診料金：九百二十円（つり銭のないように）

用意するもの：母子健康手帳、換えオムツ

申し込み先：市保健衛生課（電話②111内線250）

11月の健康相談

実施日

11月6日、労働福祉センター

11月7日、鷺別公民館

11月20日、登別公民館

受付時間 午前9時～10時30分

新着図書案内

市立図書館5局4324

海軍よもやま物語 小林孝裕
 四季の夢 円地文子。夫のいない部屋 小島信夫。サイロ物語 米村見多郎。明治民衆史を歩く 井手孫六。射殺 柴田穂。ピレネーの南と北 平野新介。季節を料理する 中江百合。誰も書かなかったブラジル 鈴木一郎。理想国家スイス 鈴木卓子。日本警察の秘密 鈴木卓子。花の百名山 田中澄江。山里の釣りから 内山節。私の英国史 福田恒存。遊園地 津村節子。世紀への黙示録 吉原公一郎。無職無宿虫の息 色川武大。運沢の自由 フリードマン。ここをわが家とおぼえしか 太田豊隆。嘘つきの論理 増原良彦。放送記者 伊達宗克。和魂洋装 安本昇。ソ連とロシア人 木村汎。ソ連動物わが愛 田中光常。ソ連ひとり旅 黒川欣映。日本女性哀史 金一勉。猿丸幻現行 井沢元彦。啄木の妻 渡辺喜恵子。日本よ 國家たれ 清水幾太郎。三千世界に梅の花 富岡多恵子。野守の鏡 三枝和子。西南役伝説 石牟礼道子。なきの葉考 野口富士男。山鳩 小沼丹

法律談



日常の生活の中で、交通事故、土地家屋、金銭貸借、損害賠償相談、離婚、公害などあなたの身の周りに起きた法律相談でお困りの方は、この法律相談をご利用ください。

日時 十一月一日（土）

午前九時～十二時

▽場所 中央公民館 和室

▽担当弁護士 山本 松男氏

※相談を希望される方は、あらかじめ公聴広報課に申込みください（電話5局2111内線222）

ご寄贈ありがとうございます。ごさいます。（敬称略）

●社会福祉協議会（愛情銀行へ）

現金寄贈：畑中敏・宣恵 めいんほう 桜木簡易郵便局 村上忠雄 丸岡書店 沢田政一 スワンモーターズクラブ 渡辺はるえ小森信 森本三郎 匿名

物品寄贈：緑寿会 富士幼稚園 平田友治

古切手寄贈：中島葉房 梶別西小学校 上田商会 平館勝蔵 宮下ふじの 木村ノブ

●養護老人ホーム恵寿園へ

物品寄贈：桜木振和会 山本豊石崎水産加工所 皆川病院 瀬戸自教 室蘭ヤクルト販売（株）

室蘭専売公社 高畑商店